

2016年（平成28年）8月19日

夏号 No. 71

（一社）東京都トラック協会青年部発行

編集者 中西 亮介

東京都新宿区四谷三丁目1-8

TEL. 03-3359-4137

FAX. 03-3359-6020

URL <http://www.ttas.jp/>

『厳しい環境にある時こそ、ネットワークの構築を』

本部長 結城 賢進

（深川支部 結城運輸倉庫（株））

皆様、こんにちは。去る6月6日に開催されました総会で、本部長を仰せつかりました、深川支部の結城賢進と申します。任期の2年間、皆様と一緒に、一つ一つの事業・活動を充実した意義のあるものにしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

総会時にもお話をさせていただきましたことを改めてお伝えしたいと思います。

東ト協青年部は現在約450名の会員の皆様がいっぱいます。一方で、会員各社の業態、つまりは扱っている荷物や保有しているトラックの形状、会社の規模・歴史、または、会員の方が創業者かジュニア世代か、それとも管理職かなど、それぞれバックボーンが違います。これからの青年部に期待されている役割をしっかりと認識し、そして、会員の皆様にとって充実した魅力的な事業・活動を行っていくためには、こうしたバックボーンの違いを尊重した上で、会員の皆様同士がコミュニケーションを図って連携の輪を少しでも広げていくことだと思っております。厳しい環境にある時こそ、ネットワークが重要です。そして、ネットワークを構築していくことが青年部の最大のミッションです。仲間が増えるというのは本当に素晴らしいことです。一つ一つの事業・活動を通じて、それを体感し、達成感や感動を皆様と共有していきたいと思っております。

今年は、東ト協創立50周年です。外部発信型イベント「トラックフェスタTOKYO2016」の開催も予定されております。トラック業界を社会に向けて積極的に発信していく節目の年です。東ト協青年部としても、経営者としての見識や気概を醸成する研修事業を中心に、各支部青年部や他府県青年組織との交流により、さらにネットワークを広げ、そして、

交通安全教室を通じて地域社会へ交通安全の啓蒙活動を展開する等の事業・活動を行っていききたいと思っております。

皆様と一緒に活動ができることを楽しみにしております。一緒に頑張っていきましょう。2年間、どうぞよろしくお願いいたします。

◇中央支部

皆さん、こんにちは。8月6日（土）、天気は快晴、予報では屋外での運動は控えるよう注意報が出るほどの最高気温 36℃という猛暑日の中、江戸崎カントリー倶楽部にて千代田・港・中央の三支部青年部合同による親睦ゴルフを開催いたしました。新たに加わったメンバーを含め、皆様ご多忙の中、参加していただきました。

猛暑日ということもあり、熱中症等の心配もありましたが、なんとか無事にプレーできたように思います。プレーの最中ふと、このような猛暑の中でも外に出て、暑い車内にもかかわらず日々安全運行に努め、日本の物流を支えているドライバーの方々は本当に大変な仕事をしているのだと、カートを運転しながらしみじみと思いました。ドライバーの方々に日々感謝です。

さて、ゴルフのほうはというと、ガンガン飛ばして車線（OB）からはみ出る人もいれば、何度も何度も切り返してようやく駐車（カップイン）できたという人もいたり、コースは比較的平坦ですが、スコアのほうは山あり谷ありで四苦八苦したりと様々ですが、スコアは別として、事故（ケガ）もなく無事に終業点呼（アテスト）もできました。さすがにプレー終了後は皆さんグッタリしていましたが、楽しく、笑いあり、涙の代わりに汗ありの時間を過ごすことができ、より親睦も深まった？気がします。

最後に、スコア同様、安全運行（コースマネジメント）により少しでも事故（スコア）を減らせるよう安全教育（練習）を徹底し、物流に携わる人として精進できればと思える親睦ゴルフでした。

また、今後もこのような健康的な？会を定期的に行い、より多くの人たちと親睦を深めることができればと思います。皆さん、お疲れさまでした。

松本 克仁 近江運送（株）

◇世田谷支部

梅雨も終わり、本格的な暑さになってまいりました。皆様、体調管理のほうはいかがでしょう？

さて、世田谷の夏の恒例行事、『せたがやふるさと区民まつり』が、8月6日（土）、7日（日）の2日間、馬事公苑にて開催されました。2日間とも快晴で何よりでしたが、暑過ぎで皆バテバテでした…。

また、馬事公苑が東京オリンピックの馬術競技会場になることが決定し、会場整備に伴う工事等により来年以降使用できなくなるため、今年が最後の開催地ということもあったせいか、当日は昼、夜、問わず大賑わいでした。当支部で運営した「スーパーボールすくい」も大勢のお客様に足を運んでいただき、2日間の合計で1,039人の方にお越しいただきました。ありがとうございました。世田谷支部といたしましては、今後もこのようなイベントがありましたら、積極的に参加し、トラック運送業界のイメージアップと共に皆様のお役に立てるよう、努力していく次第でございます。

また、10月の『トラックフェスタ』のほうもご協力できればと思っております。まだまだ暑い日が続くと思いますが、お体のほう、お気をつけてくださいませ。

副部長 帯瀬 善之 帯瀬運送（株）

◇台東支部

皆様、こんにちは。今年から台東支部の青年部長を仰せつかりました重田と申します。

台東支部では3月28日（月）に、台東区内の全ての新小学1年生を対象に、区内全19校を回ってロゴ入り自由帳の配布を行いました。私はこの活動に初めて参加しましたが、ピカピカの小学1年生やその保護者の方々に少しでもトラックのことや運送業界について興味を持っていただければと思いました。

また、それと同時に、我々は交通事故と常に隣合わせの仕事に携わっているのだと改めて強く認識することができ、安全に対する取り組みをより一層強化していきたいと思いました。

そんな中、6月から本部の活動に参加させていただき、多くの刺激を受けました。特に他の支部では、小学生を対象にした交通安全教室を行っている支部がいくつもあることを知り、私もこのような素晴らしい取り組みに積極的に参加していきながら、将来的には当支部でも持ち帰って同じような活動がしていければと思えます。

部長 重田 泰希（株）シゲタイーエックス

◇江戸川支部

皆様、こんにちは。連日の猛暑の中、皆様の体調管理は万全でしょうか？今年度より江戸川支部の情報通信員を仰せつかりました小川と申します。

当青年部は、今期より多数の先輩方がロジスティクス研究会へと移られて、佐藤正樹青年部長（(株)ワークオンクリエイト）のもと、新体制での出発となりました。先輩方の意思を継承しつつ、新たな「プラスアルファ」を加えながら、よりよい青年部活動を行っていく所存でございます。

また、江戸川支部では、ロジスティクス研究会、青年部、女性部の三組織の親睦を図っております。会員相互の親睦・交流なくしてよい関係構築はできない＝相互発展はない！と江戸川支部の全員が思い、よい関係を築くために尽力しております。

そのような中で、7月9日（土）、千葉県香取郡多古町の「多古カントリークラブ」にて、青年部主催の「佐藤青年部長杯・三組織親睦ゴルフコンペ」を開催しました。当日は大雨にも関わらず、総勢19名の会員が参加したことから親睦の深さを感じております。ご参加いただくことができなかったロジスティクス研究会の先輩方から、豪華景品を贈呈していただいたこともあり、終始楽しく過ごすことができました。私事ではございますが、初めて100を切り、準優勝までいただき、素晴らしいラウンドになりました。

ゴルフコンペ終了後、各々が一旦帰宅した後、大半のメンバーが地元の駅に再集結し、夜遅くまで懇親会が行われました。各組織が垣根を取り払い、親睦を深め、意見交換、情報交換などコミュニケーションを取り続けることにより、江戸川支部全体が一致団結できるものと考えております。

今後の行事としては、三支部（城東・深川・江戸川）青年部合同研修会や、交通安全教室、献血活動などを予定しております。他支部の方々とも親睦を深め、より一層協力し合い、また、献血活動などを通し、社会に貢献できるよう努めて参りたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

情報通信員 小川 浩樹 （株）辨天おがわ運輸

◇東京・大阪の青年組織による意見交換会に参加して

「まいど!」、「こんちわ!」。大きな声の挨拶が飛び交う中、大阪市・心斎橋の「大成閣」にて、7月30日（土）に開催された（一社）大阪府トラック協会青年部会との意見交換会（東京16名／大阪21名）に初めて参加しました。

5つのテーブルに分かれ、第1部：「自社PR」、第2部：「テーブルディスカッション」を行いました。

第1部：自社PRは、事前に作成した自社PR表を基に、持ち時間7分の中でPRする形式です。私のテーブルでは各社の白熱したPRのため.....、皆なかなか時間内に終わることができず.....、最後のPRだった私は、自己紹介だけになってしまいましたが.....（笑）、

各社それぞれの強みが聞けて、あっという間の55分、大変充実した第1部でした。

第2部：テーブルディスカッションは、「青年部会の今後の活動に期待すること」（3テーブル）、「労働力不足の現状と対策について」（2テーブル）というテーマで行い、各テーブルの代表者が登壇し発表を行いました。私のテーブルは、「労働力不足の現状と対策について」がテーマでした。限られた短い時間の中でしたが、様々な意見がありました。中でも大変勉強になったのは、大阪チームからの意見で、いかにして会社を知ってもらうかということです。自社のHPやSNSについて、更新を定期的に行うことが重要で、また、更新に関しては、男性より女性の観点（奥様目線）で行うのがよいのではということを知り、家族にも納得してもらえる業界にしていかなければならないと感じました。

第1部、第2部を終えて、本当にあっという間の時間でしたが、いろいろな気付きを得ることができました。また、その後の懇親会では、一層の交流を深めることができました。今回準備していただいた、大阪の青年部会の皆様には本当に感謝いたしております。とても素晴らしく刺激的な意見交換会でした。来年も再来年も、続けていきましょう！ よろしく願いいたします！

幹事 金井 健蔵（大田支部 （株）共運）

◇（公社）全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会に参加して

去る6月25日（土）、栃木県宇都宮市の「ホテルマイステイズ宇都宮」にて、「第28回（公社）全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会」が盛大に開催され、東京からは25名、全体としては213名が参加いたしました。

なお、この大会は、毎年、関東1都7県のトラック協会青年組織の持ち回りで、各都県において開催されております。本年度は栃木が担当県となり、巻島部会長を中心に、栃木の会員の皆様には1年以上前から綿密に準備を進めていただいたことで、終始素晴らしい有意義な大会となりました。ご尽力いただいた栃木県の会員の皆様には心より感謝いたします。誠にありがとうございました。

さて、第1部の研修会では、ロサンゼルス市港湾局マーケティング副部長の森本政司様にご講演いただき、我々若手経営者が見据えねばならない課題である「グローバルな視点での物流改革」について事例を交えて学ばせていただきました。

第2部の交流会では、埼玉県の前田部会長の開会宣言から始まり、多くのご来賓の皆様、全国の各ブロックから参加された仲間との新たな出会い、そして多くのご縁をいただき、会員相互の交流を深めるよい機会となりました。アトラクションでは栃木で活動するアイドル「とちおとめ25」の皆様に会場を盛り上げていただきました。我々会員も舞台に上がらせ

ていただき、一緒に盛り上がり、終始楽しい時間を過ごさせていただきました。

交流会終了後も、場所を変え、夜遅くまで仲間同士での親睦を深めさせていただきました。夜遅くまで終始、運営担当に徹されていた栃木県の皆様の姿には感激いたしましたと同時に、とてもよい勉強をさせていただきました。

翌日も栃木県の皆様の運営により、チャリティゴルフ組と日光東照宮ツアー組と分かれ、会員相互の親睦を深める非常によい機会となりました。改めまして、本大会の準備にご尽力いただいた栃木県の巻島部会長をはじめとする関係者の皆様、この場をお借りしまして、心より感謝を申し上げます。

副本部長 佐藤 正樹（江戸川支部 （株）ワークオンクリエイト）